

都立図書館 新型コロナウイルス対策の経緯 令和2年2月～9月

2月中旬	イベント開催の可否についての検討開始 2/21以降開催又は実施するイベント等（会議、施設見学等含む）を中止または延期
2/29 (土)～	臨時休館開始。 閲覧室等の施設利用等、来館サービスのほとんどを停止 限定的に実施する来館サービスとして、事前予約制の複写サービス（1人1時間、1時間当たり中央図書館4名程度、多摩図書館2名程度まで）を実施 メール・電話でのレファレンスサービス、図書館間の協力貸出は通常どおり継続
3月上旬	学校休校が続く場合の子供の居場所づくり・学習支援への対応を検討
3月16日	HP内に「今こそできる！こんなこと～都立図書館 学習・読書応援ポータル」を開設 → 資料 3 参照
3月25日	知事緊急記者会見（感染爆発の重大局面、夜間・週末の外出自粛要請）を受け、事前予約制の複写サービスの時間を短縮（21時まで→17時まで、土日は中止）
3月26日	パンデミック（緊急事態宣言発令）を想定した「都立図書館BCP」の策定に着手
4月6日	都立図書館BCP策定
4月7日	7都府県に緊急事態宣言
4/8 ～ 5/31	「東京都緊急事態措置」（図書館は「基本的に休止を要請する施設」、職員の出勤は2割程度、8割は在宅勤務）を踏まえたBCPにより、予約制複写サービス、電話によるレファレンス、協力貸出等を休止。メールによるレファレンス、郵送複写サービスは縮小実施。ホームページ運用は継続実施
5月26日	<緊急事態宣言解除> 【プレス発表】都立図書館の段階的開館について（6月1日より再開）
5月27日	10時 予約受付開始（電話のみ）
6月1日	第1段階開館スタート 完全予約制（中央：2時間12人まで、多摩：1時間2人まで）
6月12日	【プレス発表】都立図書館のサービス拡大について（6月22日より）
6月17日	10時 第2段階予約開始（Web、電話）（予約は原則1人週1回まで）
6月22日	第2段階スタート 予約制・当日枠あり（中央：3時間100人まで、多摩：2時間45人まで） 中央：対面音訳サービス再開（音訳者と利用者は別々の小部屋に入り、内線電話を使って音訳サービスを提供）
7月13日	多摩：対面音訳サービス再開（中央と同様の方法）
7月15日	事前予約枠に残がある場合、当日利用枠に振替える対応を開始
7月19日	事前予約を、1人週2回に拡大
7月27日	5階カフェテリア（食堂）再開（営業時間11時～14時）
8月3日	1階カフェ再開（営業時間10時～17時）